平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.14)

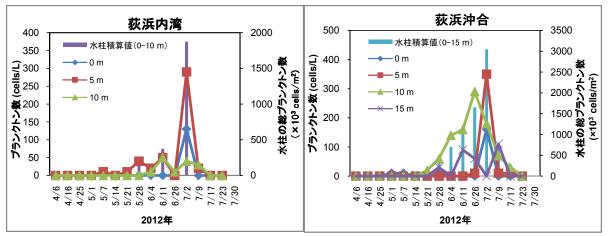
通報番号 (MG) - (24) - (20) 通報月日 平成24年7月23日 機 関 名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調本 日口	水深	水温 塩分		貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備考
明且地点	则且 刀口	(m)	(\mathcal{C})		D. fortii	D. acuminata	他 Dinophysis 属	Alexandrium spp.	(他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
荻浜内湾	7/23	0	20.3	31.21	0	0	70	0	D. tripos:60, D.mitra:10
		5	19.1	31.74	0	0	50	0	D. tripos:20, D. mitra:10, D. caudata:10, D. infundibus:10
		10	16.4	32.76	0	0	0	0	
荻浜沖合	7/23	0	20.4	31.28	0	0	0	0	
		5	20.0	31.53	0	0	20	0	D. tripos
		10	17.7	32.59	0	0	80	0	D. tripos
		15	16.3	33.17	0	0	10	0	D. tripos

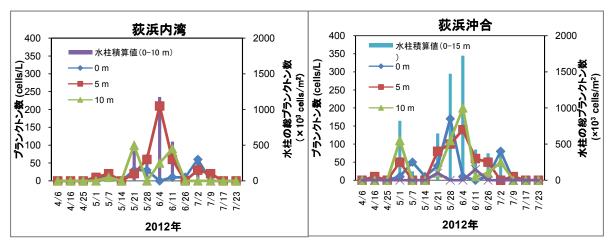
- ・下痢性貝毒プランクトンのD. fortiiは荻浜内湾及び沖合において、全く見られませんでした。 また、D. acuminataは、荻浜内湾及び沖合では前回調査(7月17日)時と同様に全く見られませんでした。
- ・麻痺性貝毒プランクトンであるAlexandrium spp.は、各調査点において、前回の調査と同様に全く見られませんでした。
- ・荻浜の表面水温は, 前回の調査(7月17日)時より, 内湾で4.6℃, 沖合で3.8℃下降しました。

※次回調査は、7月30日を予定しています。

担当:環境資源部 太田·増田·鈴木·武山 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 荻浜内及び荻浜沖合におけるDinophysis fortiiの細胞数密度の変化



Figs. 2 荻浜内湾及び荻浜沖合におけるDinophysis acuminataの細胞数密度の変化